



時山 直八 (ときやま なおはち)

天保9年(1838年)～明治元年(1868年)



人物紹介

幼名：松太郎、諱：養直、変名：玉江三平

号：白水山人、漂流坊、海月坊、玉江浪人、梅南 など

天保9年(1838年)1月1日、萩藩士時山茂作の長男として萩の玉江に生まれる。安政5年(1858年)、吉田松陰に師事した後、江戸に遊学。

文久年間には国事に奔走、元治元年(1864年)7月19日の禁門の変で敗れて帰国。同年、奇兵隊に入隊し、下関戦争、大田絵堂の戦いを経て、奇兵隊参謀として第二次幕長戦争を戦う。

明治元年(1868年)、奇兵隊を率いて北越に赴き、5月13日、朝日山(新潟県小千谷市)の戦いで戦死。31歳。明治31年(1898年)7月、贈正四位。

山縣有朋と同年で、莫逆の友であったという。



資料紹介 県立図書館所蔵の時山に関する本



伝記 ※ [] 内は県立図書館の請求記号

- 『贈正四位時山直八伝』 神代兼次 編, 神代兼次, 1937.5 [Y289/T033]
時山の単著の伝記としては、現在までのところ唯一のもの。彼の生涯を、史料や逸話を交えながら紹介している。肖像、墓の写真(モノクロ)や、書簡の翻刻なども収録。館内利用資料。
- 『奇兵隊士列伝 2』 一坂太郎 著, 萩ものがたり, 2013.4 [Y215.8/P 3]
著名な奇兵隊士8名の列伝。時山の生涯を、出典を明示しながらわかりやすく紹介している。現存していない旧宅の写真等も載せる。
- 『忠節事蹟 24』 岡村箕斎(熊彦) [ほか] 著, [Y280]
維新期の防長両国の殉難者の列伝。和綴じ本で、古文のため読みにくい。時山については、第7集第3本の冒頭に記述あり。館内利用資料。



史料

- 『定本奇兵隊日記 上・中・下』『同 別冊付録』『同 別冊絵図』
田村哲夫 校訂，マツノ書店，1998.3 [Y215.8/M 8]
- 『同 人名索引 修訂版』一坂太郎 編，マツノ書店，1999.1 [Y215.8/M 8]
奇兵隊の日誌をはじめとする関係記録を集めた資料。人名索引（館内利用資料）を活用することで、時山に関する記述を効率よく確認することができる。戊辰戦争関係などの絵図を収録した別冊（館内利用資料）もある。
- 『防長回天史 1-13』末松謙澄 著，マツノ書店，2009.9 [Y215.8/N 9]
長州藩から見た幕末維新の通史。第13巻にあたる「総合索引」を活用することで、時山に関する記述を効率よく確認することができる。
- 『北越戊辰戦争史料集』稲川明雄 編，新人物往来社，2001.11 [R210.61/N 1]
「訂正 戊辰北越戦争記」など、北越戦争の記録類を翻刻して収録したもの。東軍（奥羽列藩同盟）側の資料を多く収録している。館内資料資料。
- 『山縣公遺稿・こしのやまかぜ』山縣有朋 著，マツノ書店，2012.3 [Y289/Y 22]
時山の莫逆の友であった山縣有朋の記録類をまとめたもの。幕末期を回想した「懐旧記事」や、戊辰戦争時の手記「こしのやまかぜ」に時山に関する記述がある。



その他の資料

- 『錦絵幕末明治の歴史 4』小西四郎 編著，講談社，1977 [Q721.8/K 7]
朝日山の戦いでの時山を描いた錦絵「越後朝日山大合戦」（笹木芳瀧 画）がp70-71にカラーで収録されている。館内利用資料。

山口県立図書館は明治維新資料の収集に努めています

山口県立山口図書館 総合サービスグループ
TEL：083-924-2114（調査・相談）
FAX：083-932-2817
ホームページ：http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/

このほかにも関連資料がありますので、詳しくはお問い合わせください。

作成日：令和3年（2021年）3月10日